

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		120103 道路照明灯維持管理事業		担当部課	建設総務課	部課コード	120100	2998-9171		
開始年度		昭和53 年度		終了年度	年度	グループ	総務			
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	環境基本計画、マチごとエコタウン所沢構想					所沢市照明灯設置基準			
	関連・類似事業	防犯灯補助事業								
	総合計画の体系	章	街づくり	節	道路	基本方針	道路環境の整備			
事業開始の背景	歩行者、自転車及び車両の夜間交通の安全確保及び円滑かつ快適な利用を図るため、所沢市照明灯設置基準を制定し、主要路線を市が設置維持管理する道路照明灯管理路線と定め、道路照明灯の設置と維持管理を行う。									
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 歩行者、自転車及び車両の夜間交通の安全確保及び円滑かつ快適な利用を図るため。									
	対象(誰を、何を対象としているのか) 市が管理する道路照明灯									
	対象数		単位		平成 26 年度	10,261	灯			
					平成 27 年度	10,383	灯			
事業の具体的な内容及び実施方法										
1 電気料		毎月の請求に対して電気料金を支払う		3 リース料	毎月の請求に対してリース料金を支払う					
2 修繕料		定期的なパトロールや市民からの球切れ等の通報(修理要望)の受付 修繕単価契約を締結した業者への週2回(月・木曜日)の修繕依頼 修繕の実施 修繕完了報告及び修繕料の請求受付 修繕料の支払い			市民等からの不点修理等の通報 リース業者へ週2回(月・木曜日)の修繕依頼 修理完了報告書の確認					
経費	会計種別	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)				
	予算現額	177,000		149,000		155,552				
	決算(見込み含む)	180,374		141,064						
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算 の内訳となっています。				
	正規職員人件費	0.85 人	7,413	0.85 人	7,361					
	事業費合計	187,787		148,425						
財源内訳	一般財源	178,787		148,425		90,000				
	国・県支出金	0		0		0				
	その他(H26温暖化対策基金 H28マチごとエコタウン推進基金)	9,000		0		65,552				
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	必要な修繕灯数	球切れ等の修繕要望灯数		灯	1,783	1,041	350	100	
		修繕実施灯数	球切れ等の修繕灯数		灯	1,783	1,041	350	100	
		電気料支払灯数	月の電気料支払灯数		灯	10,261	10,383	10,450	10,450	
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	修繕完了灯数	目標値: 想定される修繕灯数		灯	目標値	1,700	1,300	350	100
			実績: 修繕実施灯数			実績	1,783	1,041	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	105	80	どちらかを チェックしてください			
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	道路照明灯LED化整備事業により、市管理の道路照明灯の内8,602灯についてLED灯をリースで導入したことで、修繕料及び電気料の削減を図った。				道路照明灯LED化整備事業により、市管理の道路照明灯の内8,602灯をLED灯に交換したことで、球切れや器具交換等の修繕灯数が減少したものである。					
評価	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	建設総務課長 池田 康徳	事業実施方法(複数選択可)		理由			
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	市管理の道路照明灯の修繕への対応については、現状を維持していく。修繕依頼に係る事務の効率化を図っていく必要がある。道路照明灯LED化整備事業によりリース物件となる道路照明灯の維持管理については、リース事業者と連携し、効率的な維持管理に努める。			
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性					
	歩行者、自転車及び車両の夜間における通行の安全確保及び、道路空間の円滑かつ快適な利用を図るため、防犯効果への期待も高まっている道路照明灯の修繕は、早急に対応することに努めている。				歩行者、自転車及び自動車の夜間通行の安全確保、円滑かつ快適な利用を図るため、道路照明灯の効率的な設置・維持管理を行っていく。また、デザイン灯等のLED化を進めるとともに、建て替えが必要な自立ポールの修繕を行っていく。					
環境影響	有益な環境影響	1-1 地球温暖化対策の推進		5-2 安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	道路照明灯修繕の実施	規制を受ける環境法令等	無	
								緊急事態	無	